

仕事に活かそう！データベース

情報検索研修会

情報検索応用能力試験
2級（サーチャー試験）
対策ともなる内容です

データベースは、その膨大で有用なデータの中から、キーワードを使って目的の情報を探しだすことができます。インターネットの検索エンジンではデータベース内の情報を見ることはできません。例えば企画をする時に必要な、過去のデータ、将来予測、他地域の状況、その道の専門家などの基礎資料は、データベースを駆使することでより確かな情報を広範に得ることができます。

月日	内容	時間	講師
6/16（土）	身近で使える無料データベース 上田情報ライブラリー導入DB他	13：30-15：30	西入幸代：NPO 法人上田図書館倶楽部
6/30（土）	ここまで使える Gサーチ	13：30-15：30	林ゆかり：NPO 法人上田図書館倶楽部
7/15（日）	JDream II でコマンド検索演習	10：30-16：30	森田歌子：元 JST（科学技術振興機構）
8/26（日）	電子ジャーナル、情報検索概論	10：30-12：00 13：00-15：00	岡紀子：（株）住化技術情報センター
9/9（日）	国内外のデータベース	13：00-16：30	三村智子：D I C株式会社
9/15（土）	情報検索の実際	10：30-12：30	木内公一郎：上田女子短期大学
	著作権・特許	13：30-16：30	吉村俊一：弁理士 東京しらかば国際特許事務所

会場 信州大学繊維学部内 AREC 研修室
7/15 は上田情報ライブラリーセミナールーム

定員 30名

対象 上田地域企業の研究者・技術者、図書館職員、NPO・市民

費用 無料（情報検索応用能力試験2級を受験する場合は、テキスト代2,500円と受験料6,000円が必要）

お申し込み

◆NPO 法人上田図書館倶楽部

TEL/FAX 0268-25-3115

Mail info@zuku.jp

◆長野県図書館協会

Mail nla@nagano-la.com

データベースの例

◆食と農の情報が満載！『ルールル電子図書館』

例えば、＜地産地消＞というキーワードで検索すると、月刊誌『現代農業』の1985年からの記事や『食品加工総覧12巻』『農業技術大系6巻』の全記事から該当するものを一括表示します。書籍の目次や索引から記事を探すことに比べると、格段に早くしかも、漏れのない情報を得ることができます。

◆新聞記事検索

『日経テレコン21』『信毎データベース』『朝日聞蔵』では、過去記事や、他地域の記事を一括表示するので、体系的、網羅的に目的の情報を得ることができます。

データベースの詳細説明：<http://ueda.zuku.jp/jyouhou/searcher/2012/db.htm>

◆『G-サーチ』を使えば 最新の詳しいビジネス情報や調査資料が入手できます。（有料）

主催：財団法人 上田繊維科学振興会 (AREC)

後援：上田情報ライブラリー、長野県図書館協会、NPO 法人上田図書館倶楽部